



府中二中だより

教育目標 自分らしく しなやかに たくましく
スローガン 笑顔満開の学校

令和7年度
2月2日発行
第18号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

合否だけではない人間力の育成を

いよいよ入試が本番の時期を迎え、生徒も御家庭では少し緊張感が漂っているのではないかと想像しています。早い入試ではすでに合格が出ている生徒がいます。一般的には1月20日過ぎに推薦入試、2月中旬から下旬にかけて一般入試の日程になっています。入試は学校の定期考査や普段の取組と違います。範囲の指定された試験ではなく、中学校3年間ひいては義務教育9年間がすべて試験範囲です。大事なことは、夜遅くまで勉強し、毎日が勉強漬けになるのではなく、生活リズムを崩さず、健康の維持に努め、効果的に気分転換して、地道に勉強をし抜いて、実力が十二分に発揮できる環境を自分自身が作っていくことです。

その意味において、卒業までの3か月は人生においてとても重要な期間です。たしかに受験という壁は生徒にとってかなりのプレッシャーを感じる機会です。しかし、3年間、二中で過ごし励ましあい支えあってきた仲間がいます。自宅に籠って勉強することは、精神衛生上、あまり効果があるとは言えません。やはり日中は仲間と交流し、一人の時は計画的かつ集中して取り組むことで、気分転換やオンとオフの切り替えができる柔軟な生き方につながっていきます。

これからの時代の変化は、受験以上に様々な困難に直面することは間違いありません。一人の力ではどうしようもない現実がそこにはあり、人間同士が結束して取り組むことが必要です。その素養は、受験期を通して作られていきます。それには大人が長い見通しをもつこと、生徒が受験を通してどんな状況になっても励まし続けること、いつも未来志向で勝負は今から、ここから、これから、との寛容力と包容力が大人の側に必要とされる人生哲学だと確信いたします。

この受験期、少しでもお悩みを感じたら御相談ください。生徒全員が笑顔満開で卒業式を迎えたいと、学年職員一同思いを一つにしています。今日は学年から様々お話がありますが、学校と保護者の皆さまが一丸となって、生徒が受験を全力で乗り切る環境を作っていきたいと思っておりますので、何とぞよろしくお願いいたします。
(3年保護者会 12月22日)

12月19日(金)、授業改善推進拠点校の発表会を開催しました。当日は約200名近くの先生方や地域の方々が来校し、本校の実践をお伝えすることができました。最後の謝辞をここに掲載します。

「正統的周辺参加」という学習理論があります。その理論の中に「本物のアーナ」という仕組みがあります。それは学習が最大限に効果を発揮する場面は、本物と接する際の状況によるというものです。ここでその概念の説明は省略しますが、中学校の取組で例を挙げれば、職場体験があります。職場という逃げ場のない本物の中で、様々な状況を経験しながら学びが深められ、本物に近づく職業

観や勤労観が高められるというものです。また、寿司職人の世界では、最初から寿司を握らせてはくれません。掃除から始まって、寿司を握る以前の周辺の姿勢をたたきこまれます。師匠の職人技を必死に盗みながら、少しずつ本物に近づいていく過程が学習だと捉えており、これを総じて状況に埋め込まれた学習と理論付けています。

その意味において、教室の中を覗いてみた時に、生徒と教員はどのような関係性を構築できたら、学習効果が最大限に発揮できるのでしょうか。授業改善における指導方法や指導内容の工夫は、教員の自己更新として必要不可欠なことです。しかし「本物のアリーナ」の仕組みから言えば、どんな生徒でも能力を最大限に発揮できるという大人の確信と、生徒が学びに真摯に向かおうとする意欲が混じり合った空間が「本物」の場であり、最大の学習効果を生み出す環境と言えるのではないのでしょうか。その空間を創り出すことが大人に課せられた重要な視点だと考えられます。

今回、授業改善推進拠点校の取組を通して、教員をはじめとする大人の自己更新と子供とともに学ぶ・追究するというペダルの発想を見出し、非認知能力の育成に成果を見ることができました。本校の研究はここで終了するのではなく、来年度以降も貪欲に授業改善に臨み、それが生徒の学習意欲や学ぶ喜びにつながり、笑顔が満開になる学習活動を求め続けたいと考えています。本日の研究発表会が少しでも皆さまの参考になることを願っています。

(発表したスライドについては、ホームページで公開しています)

生徒の活躍

※敬称略

- バレー部 府中市民大会 準優勝 9ブロック新人大会 入賞
ツインスターカップバレーボール大会 準優勝
- バドミントン部 都中学校バドミントン地区大会
女子ダブルス 3位 吉川百葉 岡山愛華
女子シングルス 3位 長島美海
- 卓球部 第9ブロック新人卓球大会 女子シングルス 3位 筒井 花
府中市ジュニア卓球大会 中学生女子 2位 筒井颯菜
中学生男子 2位 生方真次
- 陸上競技部 第64回東京都中学校ロードレース大会
女子2・3年1km競走 2位 七字瑚夏 8位 須田 遥
男子2・3年2km競走 4位 高木謙成 7位 手塚虎太郎
- 水泳部 第25回年末水泳記録会
女子200m背泳ぎ 2位 原菜々美
男子200m背泳ぎ 2位 谷田将太郎
男子200m平泳ぎ 3位 芹澤煌生
男女混合4×50mメドレーリレー 3位 原、芹澤、中岡、宮下組
アメリカンスクール水泳競技会
女子100m背泳ぎ 1位 原菜々美
男子100m背泳ぎ 2位 芹澤煌生
男女混合4×50mメドレーリレー 2位 原、中岡、金井、芹澤組
- 第53回多摩特研マラソン大会 3000m女子 10位 大久保陽莉
- 税の標語 税務署長賞 恩田莉奈
- 令和7年度府中市小中学校人権作文コンクール
優秀賞 田中笑里
優良賞 都築 恵 寺田心優 宮下晴香 佐藤結月 大谷侑美帆
佐藤希空 平川咲希 柳岡芽依奈 山本萌花